



新野東だより (10月号)

令和7年度スローガン「輝け！新野東小の心と目」

発行：令和7年10月1日 校長室



朝夕、秋の涼しさを感じる季節となりました。今月は、前期と後期の節目の月になります。前期の学習や生活を振り返り、後期に生かしてほしいと思います。10月以降もたくさんの行事があります。引き続きご支援・ご協力いただけますよう、よろしくお願いします。

避難訓練（地震）

9月2日（火）、避難訓練を行いました。業間に地震が起きた想定でした。事前に訓練の時間を伝えず実施しましたが、落ち着いて迅速に避難できました。不測の事態に備え、子どもたちが考えて行動できるように、今後も様々な想定の訓練をしていきます。



楽焼き（焼成）

9月9日（火）、7月に形づくりをして乾かした粘土を素焼きしていただき、色付けをしました。自分の作品に合う色を選び、丁寧に色を塗っていました。作品は玄関の棚に展示しています。また、ご鑑賞ください。



砂場アート（クラブ）

9月17日（水）6時間目のクラブ活動は、砂場アートでした。クラブ活動は、異年齢の児童同士で協力し、共通の興味・関心を追求する集団活動の計画を立て、自主的・実践的に取り組むことにより、個性の伸長を図ることが目標となっています。パフェづくりやプログラミングなど、子どもたちが内容を決めて活動しています。



四国電力出前授業

9月16日（火）未来を担う子どもたちが科学やエネルギー問題への関心を持てるよう、出前授業がありました。3年生以上が参加しました。



学校訪問

9月19日（金）、徳島県教育委員会から3名の指導主事先生にきていただきました。公開授業や5・6年の総合的な学習の時間「新野町のよさについて」の研究授業を参観していただきました。給食はランチミーティングをしました。授業で発表や実習する様子を見ていただき、「子どもたちがしっかり育っていますね。」とお褒めの言葉をいただきました。お客様を丁寧な言葉遣いで案内できました。



資源回収・奉仕作業、ふるさとのまつり

9月28日（日）、夕方からPTA主催でふるさとのまつりを開催しました。本校の伝統行事である親と子の温かな触れ合いを感じたまつりでした。かき氷やたこやき、フランクフルト、くじ引き、的当てなどがあり、楽しんでいました。学校に親しみをもち、特別な思い出をつくる学校謎解きプランでは、縦割り班で学校内を探検し、協力して問題を解決しました。保護者の皆様には、資源回収や奉仕作業、その後はまつりの準備、夕方はまつりの運営をしていただきました。奉仕作業では、子どもたちがより快適で安全な学校生活を送ることができる環境が整いました。また、資源回収の収益については、子どもたちの学習活動等に有効に活用させていただきます。ふるさとのまつりで子どもたちは、笑顔あふれる楽しいひとときを過ごすことができ、心に残る行事になりました。ありがとうございました。

